

2017年4月28日号

リスクフラッシュ 255号(第8巻 第1号)



Risk Flash No.255 (Vol.8 No.1)

発行：滋賀大学経済学部附属リスク研究センター
発行責任者：リスク研究センター長 吉田裕司

- 平成28年度第13回リスク研究センター主催セミナー(元吉 忠寛氏・関西大学):竹村幸祐・・・Page 1-2
- 次回リスク研究センター主催セミナーのお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Page 3

平成28年度第13回リスク研究センター主催セミナー(元吉 忠寛氏・関西大学)

リスク研究センター社会心理学セミナー

日 時：平成29年3月17日(金) 16:00~17:00

会 場：滋賀大学 彦根キャンパス 545 共同研究室 (ファイナンス棟 5F)

演 題：『リスク認知と防災行動の曖昧な関係』

講 師：元吉 忠寛氏 (関西大学社会安全学部 准教授)

[講演概要]

本セミナーでは、防災・避難行動とリスク認知の関係が議論された。従来、リスク認知と防災行動は関連すると考えられてきた(例えば、災害の発生確率を高く認知するほど、防災用品の準備や防災訓練への参加などの防災行動を取る傾向がある、と考えられてきた)。しかし、近年の研究によって、リスク認知が防災行動に与える影響は小さいことが明らかにされつつある。





元吉氏の研究では、さらに、防護動機理論（Rogers, 1983）や合理的行為の理論（Ajzen & Fishbein, 1980）などを踏まえて、リスク認知以外の要因、例えば防災行動のコスト認知やベネフィット認知、主観的規範など、多様な要因の効果が検討された。複数の調査研究を通じて、防災行動意図に対してリスク認知は必ずしも強い効果

を持たないこと、むしろベネフィット認知や主観的規範などが効果を持つことが確認された。こうした知見は応用的に重要なインプリケーションを持つ。従来の発想では、人々の防災行動を促す上でリスク認知を高めるような情報（例えば災害発生の可能性を強調する情報）を発信することが有効だと考えられがちであった。しかし、元吉氏の研究成果からは、リスク認知を高める情報より、むしろ防災行動の効果（ベネフィット）を強調する情報に効果があると考えられる。

さらにセミナーでは、防災行動だけでなく、避難行動（目の前に危機が迫っている状況での危険回避行動）の行動意図に対するリスク情報の影響を検討した実験結果も紹介された。一連の研究を通じて浮かび上がったのは、リスク認知を高めることは避難行動の促進には役立つということ、同時に、避難に対するハードルを下げ、避難しやすい環境を整えることの重要性であった。また、実験結果は、昨今のメディアで見かける「命を守る」ことを強調したメッセージはあまり効果的ではない可能性も示していた。

当日は、教員・大学院生・学部生に渡って様々な専門分野から参加者が集まり、活発な意見交換が行われた。



（文責 社会システム学科准教授 竹村幸祐）

平成29年度 第2回リスク研究センター主催セミナーのお知らせ

平成29年5月11日(木)、リスク研究センターでは、慶應義塾大学経済学部より、井深 陽子講師をお迎えして、平成29年度 第2回リスク研究センター主催 応用経済学(医療分野) 研究セミナーを開催する予定です。

日 時：平成29年5月11日(木) 16：10～17：10 ※今年度より開催時間を変更しました。

会 場：滋賀大学 彦根キャンパス セミナー室 I (土魂商才館 3F)

演 題：『Dynamics of Health and the Economy Over Time in Japan

—日本における健康と経済のダイナミクス—』

講 師：井深 陽子氏 (慶應義塾大学経済学部 准教授)

◆学内・学外を問わず参加を歓迎します。参加ご希望の方は、下記 HP 内の申込フォーム
をご利用ください。

<http://www.econ.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=10/2/5/14:4>

第2回リスク研究センター主催・応用経済学(医療分野)セミナー 「Dynamics of Health and the Economy Over Time in Japan —日本における健康と経済のダイナミクス—」

滋賀大学リスク研究センターが提供する2017年度研究セミナーの第2弾として、応用経済学(医療分野)を取り上げます。
そこで今回、慶應義塾大学経済学部より、井深 陽子講師をお招きして、「Dynamics of Health and the Economy Over Time in Japan—日本における健康と経済のダイナミクス—」と題した応用経済学(医療分野)セミナーを行います。

講師：井深 陽子 氏(慶應義塾大学経済学部 准教授)

【講師紹介】

2000年 慶應義塾大学経済学部 卒業
2002年 慶應義塾大学大学院経済学研究科 修士課程終了
2008年 ラトガース大学(米国)よりPh.D.(経済学)取得
2008年 イェール大学(米国)公衆衛生大学院 博士研究員
2011年 一橋大学大学院経済学研究科/国際・公共政策大学院 講師
2012年 京都大学大学院薬学研究科 特定准教授
2013年 東北大学大学院経済学研究科 准教授
2016年 慶應義塾大学経済学部 准教授

◆最近の主な研究の概要◆

- Y. Iwaka, S.H. Chen, Y. Ohtsu, N. Izumida, "Medical Spending in Japan: An Analysis Using Administrative Data from A Citizen's Health Insurance Plan." *Fiscal Studies*, in press.
- Y. Iwaka, S. Bessho, "Out-of-pocket Payments and Community-wide Health Outcomes: An Examination of Influenza Vaccination Subsidies in Japan." *Health Economics, Policy and Law*, 2016; 11: 275-302.
- Y. Iwaka, S. Bessho, "Subsidies for Influenza Vaccination, Vaccination rates, and Health Outcomes among The Elderly in Japan." *Japan and the World Economy* 2015; 36: 56-66.

◇会場◇ 滋賀大学彦根キャンパス セミナー室 I (大)(土魂商才館 3F)

◇日時◇ 平成29年5月11日(木) 16:10～17:10

◇申込◇ リスク研 IIP → セミナー講演会一覧よりお申し込みください

主催：滋賀大学経済学部附属リスク研究センター

「リスクフラッシュご利用上の注意事項」

本規約は、滋賀大学経済学部附属リスク研究センター（以下、リスク研究センター）が配信する週刊情報誌「リスクフラッシュ」を購読希望される方および購読登録を行った方に適用されるものとします。

【サービスの提供】

1. 本サービスのご利用は無料ですが、ご利用に際しての通信料等は登録者のご負担となります。
2. 登録、登録の変更、配信停止はご自身で行ってください。

【サービスの変更・中止・登録削除】

1. 本サービスは、リスク研究センターの都合により登録者への通知なしに内容の変更・中止、運用の変更や中止を行うことがあります。
2. 電子メールを配信した際、メールアドレスに誤りがある、メールボックスの容量が一杯になっている、登録アドレスが認識できない等の状況にあった場合は、リスク研究センターの判断により、登録者への通知なしに登録を削除できるものとします。

【個人情報等】

1. 滋賀大学では、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第59号）に基づき、「国立大学法人滋賀大学個人情報保護規則」を定め、滋賀大学が保有する個人情報の適正な取扱いを行うための措置を講じています。
2. 本サービスのアクセス情報などを統計的に処理して公表することがあります。

【免責事項】

1. 配信メールが回線上的問題（メールの遅延、消失）等によりお手元に届かなかった場合の再送はいたしません。
2. 登録者が当該の週刊情報誌で得た情報に基づいて被ったいかなる損害については、一切の責任を登録者が負うものとします。
3. リスク研究センターは、登録者が本注意事項に違反した場合、あるいはその恐れがあると判断した場合、登録者へ事前に通告・催告することなく、ただちに登録者の本サービスの利用を終了させることができるものとします。

【著作権】

1. 本週刊情報誌の全文を転送される場合は、許可は不要です。一部を転載・配信、或いは修正・改変してblog等への掲載を希望される方は、事前に下記へお問い合わせください。

*尚、最新の本注意事項はリスク研究センターのホームページに掲載いたしますので、随時ご確認願います。

(<http://www.econ.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=10/2/3:12>)

発行：滋賀大学経済学部 附属リスク研究センター

編集委員：吉田裕司、金秉基、石井利江子、近藤豊将、佐野洋史、
竹村幸祐、藤井孝之、森宏一郎

事務補佐員：山崎真理、萩原多恵子

滋賀大学経済学部附属リスク研究センター事務局（Office Hours:月～金 13:00-17:00）

〒522-8522 滋賀県彦根市馬場1-1-1 TEL:0749-27-1404 FAX:0749-27-1189

e-mail: risk@biwako.shiga-u.ac.jp

Web page : <http://www.econ.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=10/2>